見

窯垣の小径

かまがきのこみち

焼き物の町を肌で感じる風情たっぷりの小径

その昔、窯焼へ通う陶工たちや窯から出された製品が行来した道。長く続く壁や塀にはさまざまな陶器片が埋め込まれ、歩く者の目を楽しませてくれる。小径か角には、窯元の家を公開した「窯垣の小径資料館」もあり。

瀬戸市中岡町 ☎0561-85-2730（瀬戸市まるっとミュージアム観光協会）
32台 東名・名古屋ICから約8号、国道155号経由で約32分

窯垣の小径資料館

かまがきのこみちしりょうかん

明治後期に建てられた窯元の家を改修保存。瀬戸の古い焼き物や関連資料などを展示している。タイル貼りのトイレ&浴室も必見！

瀬戸市仲間町39 ☎0561-82-0714
10:00～15:00 休 水曜 料 無料

食

山芋の里 とろろ庵

やまいものさと とろろあん

天然山芋料理は定番もオリジナルも美味！

天然の山芋を使った多彩な料理を提供。定番のとろろ汁をはじめ、そばやうどん、丼ものなどにもとろろが練り込まれている。食通で知られた魯山人の好物を手本にして作られた「油揚げもぜひ食べたい逸品だ。

瀬戸市東権現町54-69
☎0561-84-0187 営 11:00～14:00（土日祝は～15:00）、17:00～20:00
休 火曜（祝日の場合は翌日） 料 とろろと自然薯料理セット1260円～ P 15台
車／東海環状道・せと赤津ICから15分

とろろ料理と瀬戸の陶器を楽しめる

買

古民家久米郎

こみんかくめじろう

レトロムード漂う衣食住を体感しよう

昭和41年に建築された、築約100年の古民家を改装。蔵のギャラリーをはじめ和紙工房や陶器、手作りグッズを扱うショップ、それにアンティーク家具に囲まれたカフェなどが入っている。イベントも多く見どころ満載！

瀬戸市東田町49-3 ☎0561-84-5396
10:00～17:00（店舗により異なる） 休 水曜＆毎月2回不定休（祝日の場合は翌日休）
入場無料 P 共同駐車場（62分無料、以降60分毎に100円） 車／東海・名古屋ICから車で約15分 P 155号線沿いに約30分

Cafe 夢☆レーヴ

カフェ ゆめレーヴ

珈琲の和菓子を利用したカフェ。無添加素材を生かした季節ごとの和の甘味が味わえる。春は「抹茶わらびもち」がオススメ。

10:00～18:00（L.O.） 休 第3水曜（祝日の場合は翌日休） 料 抹茶わらびもち&お飲物550円～、各種パンケーキ400円～

おでかけ CoursePlan

予算	
資料館	0円
ランチ	1280円
吹きガラス体験	3200円
甘味と飲み物	650円
合計（1人当たり）	5130円

※交通費などを含めず

10:30 窯垣の小径を散策、資料館見学
↓
12:00 山芋の里 とろろ庵でランチ
↓
14:00 バルト工房にて吹きガラス体験
↓
17:00 古民家久米郎・Cafe 夢☆レーヴでひと休み

体験施設

東海地方ならではのモノづくりや伝統工芸、無料で遊んで学べる体験施設など、各種体験スポットが目白押し！ この春、たくさんトライして知的好奇心を満たしちゃおう。

ガラス工芸のメッカ・瀬戸で、憧れの吹きガラスに挑戦！

料金（大人） ¥3200

吹きガラスの作り方

1 下地作りからスタート
溶けたガラスを2回に分けて吹き竿に巻き取り、かたまりにする

2 色と模様をデザイン
準備しておいた色ガラスの粒を、ゆっくり転がしながら付ける

3 手の平で形を整える
紙りん（重ねて塗られた新聞紙）を使うと、不思議に熱くない！

4 ガラスに息を吹き込む
回しながら吹き、大きく膨らませる。吹き過ぎないよう慎重に…

5 口部分の切り離し
「ハシ」という道具でくびれを作り、別の竿をつけて吹き竿から切り離す

6 口を広げる
ハシと木ゴテで口の形を整える。すぐ冷めてしまうので作業は手早く

7 マイグラス完成～☆
出来上がった作品を徐冷炉でゆっくり冷ましたら、完成！

完成品イメージ

世界にひとつだけのガラス作品を作ろう

バルト工房は、東海エリアで最初にオープンした歴史あるガラス工房。ここではさまざまな技法を使った本格的なガラス工芸に、誰でも気軽にチャレンジできる。なかでもオススメなのは、職人気分が味わえる吹きガラス体験。グラス、鉢、一輪挿しなど作るものの形や模様を決めたら、あとはスタッフが丁寧に指導してくれるから失敗する心配はご無用だ。手動けしすぎず、本人の手作り感を大事にしてくれるのもウレシイ。出来上がった唯一無二のガラス器は多少のデコボコや歪みもいい味に。完成品をどう使おうかと、体験後もワクワクが持続する。